





## 北陸学院大学短期大学部④

テーマ 及び目的	地域の児童館を利用する児童と保護者対象の「まごはやさしい」で げんきいっぱい！ ※令和元年度地域の食育の推進事業
対象及び 参加人数	扇台児童館を利用する児童と保護者 児童 17 名と保護者 7 名、児童館役員 2 名
実施日	令和元年 12 月 21 日（土）10：00～13：00
実施主体	北陸学院大学短期大学部食物栄養学科
会 場	北陸学院大学
スタッフ	北陸学院大学短期大学部食物栄養学科 学生 9 名 本学教職員 5 名
内 容 等	<p>地域の児童館と連携し継続している取り組みである。母親や祖母と子どもと一緒に郷土料理や子どもの好きなデザート作りなどの調理体験を通して、昔から食べられている食べ物や和食を身近に感じたり、コミュニケーションをとりながらお互いを思いやって、社会性を学ぶことを目的としている。</p> <p>栄養士を目指す学生が、地域の児童や保護者と関わり食育活動をすることで、和食の良さや次世代の子どもたちに伝えていきたい内容について考える良い機会となった。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>
成 果	今回の食育教室で『まごわやさしい』について知り、昔からの食べ物や和食が健康に良い食事であることが伝わったと思われる。
今後の課題 感想等	共食を進める上でも若い世代の学生と子どもたちが共に食文化を楽しんで学ぶ機会になる取り組みを工夫して継続していきたい。